

# 常呂地区 地域包括 支援センター 通信



## 常呂自治区

### 支え合いの地域づくり会議(協議体)発足

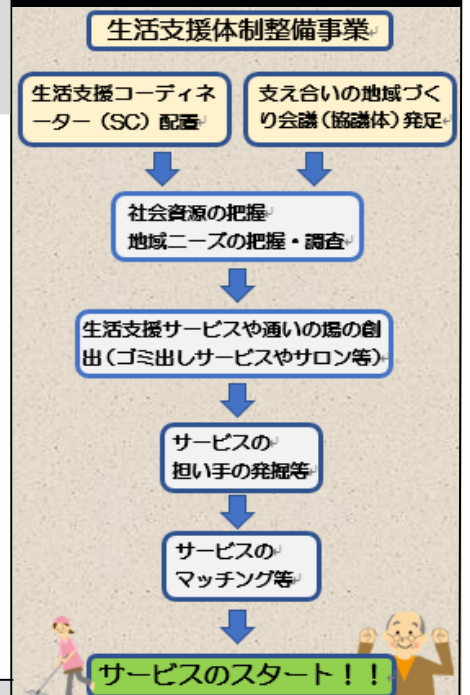
今後ますます高齢化が進み、支援の必要な高齢者が増えていく中、高齢者が在宅生活を続けていくために“地域全体”での「支え合い」や「助け合い」がこれまで以上に必要となってきます。

そのため、町内会や老人クラブ、ボランティアなどと、情報を共有・連携しながら高齢者を支援する仕組みづくりが求められています。

常呂自治区においては、平成 30 年 6 月 5 日に、「常呂自治区支え合いの地域づくり会議(第 2 層協議体)」が発足(※構成員は右下欄の協議体構成団体より 1~3 名選出)し、「社会資源」や「地域ニーズ」を把握することで、常呂自治区にはどういった困りごとがあって、それらを解決するためにはどういったサービスがあれば良いのかということの話し合いを進めています。

実際に活動を開始することとなれば地域住民の方々のご協力が不可欠となりますので、何卒ご協力のほど、お願いいたします。

## 生活支援体制整備事業の流れ



## 困りごとに係るアンケート調査結果について

協議体の活動に、「地域ニーズの把握」という項目がありますが、平成 30 年 8 月頃に、高齢者の皆さんを中心にアンケート調査にご協力をいただきましたので、結果をご報告します。

### 【困りごとに係るアンケート調査結果(概要)】

配付数：574 部 回収数：344 部 回収率：59.9%

(常呂住民の困りごと)

第 1 位「除雪」77 票

第 2 位「庭の手入れ」59 票

第 3 位「ゴミ出し・買い物」各 29 票

(常呂住民が支援できること)

第 1 位「話し相手」130 票

第 2 位「ゴミ出し」119 票

第 3 位「買い物」69 票

※詳細は次ページより

### —協議体構成団体—

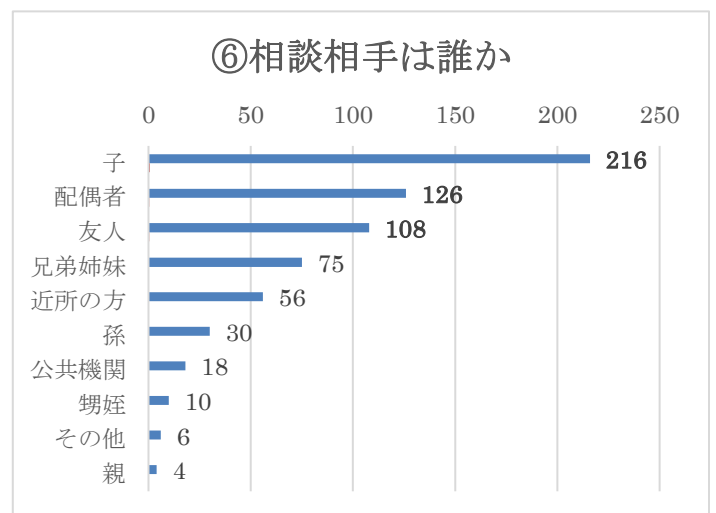
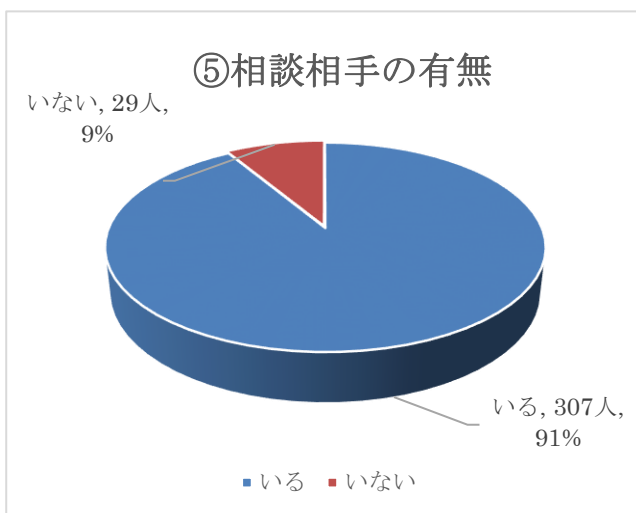
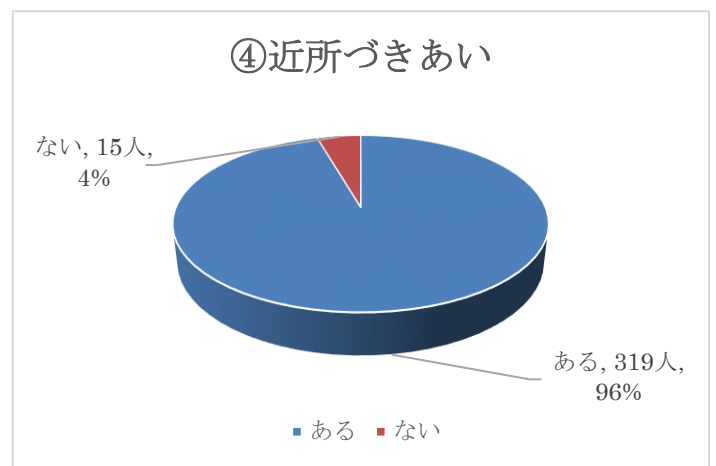
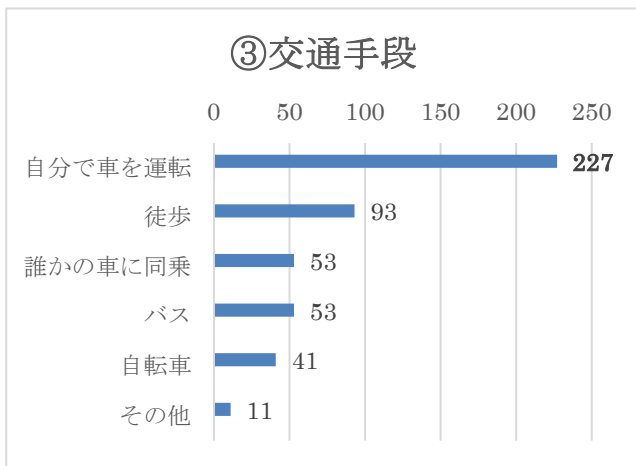
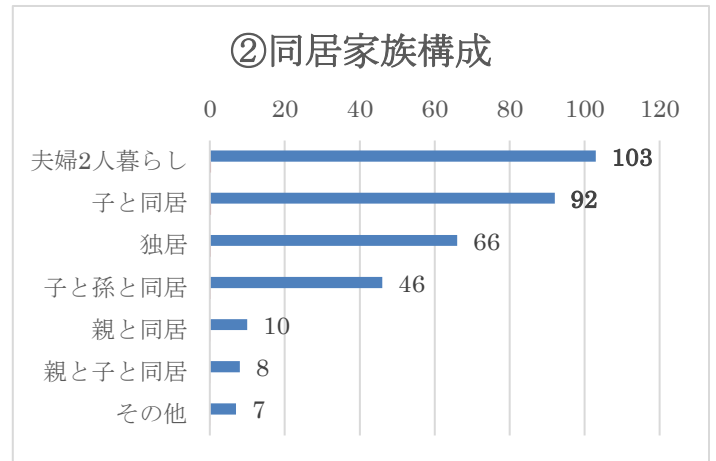
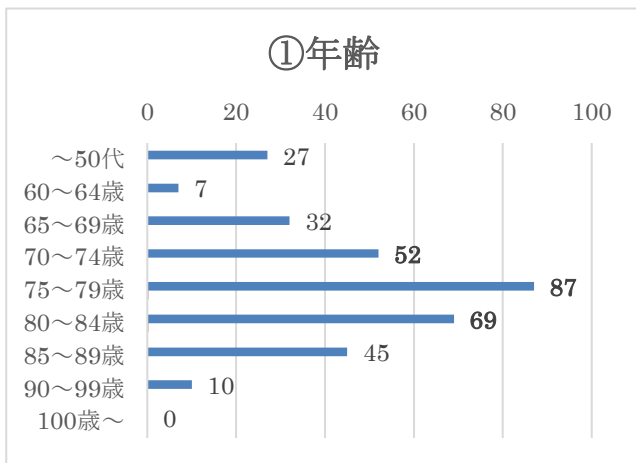
- 常呂町内会
- 第 14 民生委員児童委員協議会
- 老人クラブ連合会常呂支部
- ボランティア市民活動センター常呂
- オホーツク大学
- 常呂町JA・漁協・商工会(女性部)
- 北見市赤十字奉仕団常呂地区
- 常呂厚生病院
- 特別養護老人ホームところ
- デイサービスところ
- 小規模多機能ホーム夢ふうせんマイム
- グループホームところ
- アイン薬局常呂町店
- 北見市常呂地区居宅介護支援事業所
- 北見地区消防組合常呂支署
- 北見警察署常呂駐在所
- 北見市常呂総合支所(保健福祉課)
- 北見市社会福祉協議会常呂支所
- 北見市常呂地区地域包括支援センター

## ～「支え合いの地域づくり会議」より～

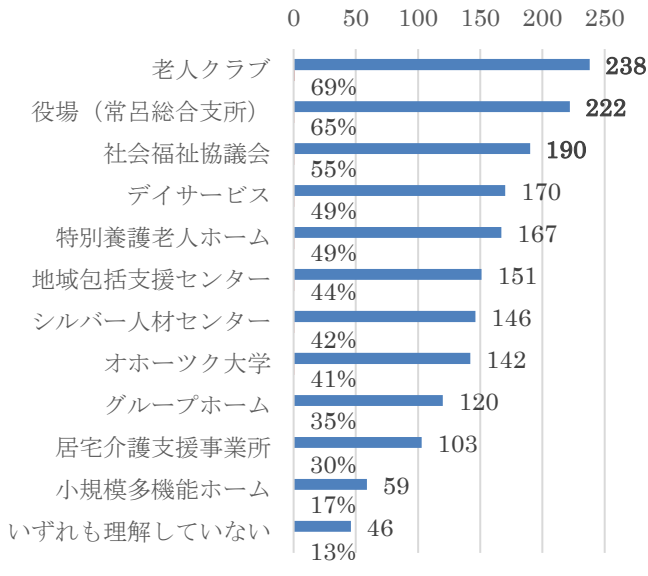
アンケート調査では、地域住民の皆さん、各単位老人クラブ、第14民生委員児童委員協議会、オホーツク大学、JA女性部、漁協女性部、ボランティアセンター常呂、北見赤十字奉仕団の皆様にご協力いただき、344名の高齢者の方々を中心に日頃の困りごとや、どんな支援ができるのかをお答えいただきました。

【配付数】 574部  
【回収数】 344部  
【回収率】 59.9%

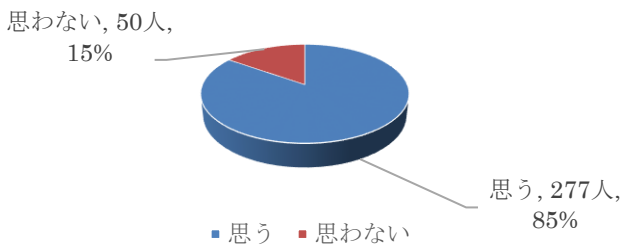
アンケート調査結果は次のとおりです。



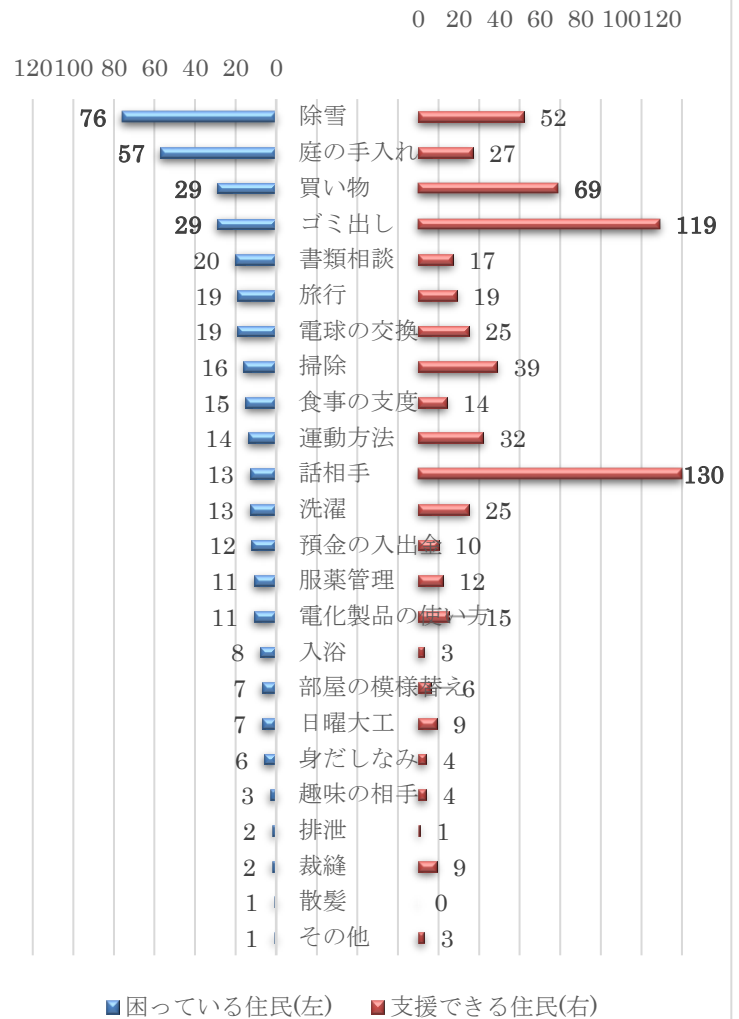
## ⑦施設の役割についての理解度



## ⑧近所の方を助けたいと思いますか



## ⑨困りごとの種類



## ★住民の困りごと

第1位「除雪」第2位「庭の手入れ」第3位「ゴミ出し・買い物」

## ★住民が支援できること

第1位「話相手」第2位「ゴミ出し」第3位「買い物」

## アンケート調査の結果から見えてくることは…

支援を望む方々からは、「除雪」や「庭の手入れ」、「ゴミ出し」、「買い物」についての回答が多くありました。一方で、支援をすることができる方々からは「ゴミ出し」や「買い物」という回答が多かったことで、支援される側と支援をする側の希望が一致していることがわかりました。

「支え合いの地域づくり会議」では、「ゴミ出し」と「買い物」についての支援体制のほか、「集いの場」づくりなどについても併せて話し合いを重ね、地域の困りごとの解決に向けて一つひとつ活動を進めていきます。